

鳥類臨床研究会 2023年WEBセミナー開催と参加申込のお知らせ

陽春の候、会員の皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

2023年鳥類臨床研究会WEBセミナーを6月5日(月)からインターネット配信にて開催することになりました。

今回のテーマは『生殖器教室～鳥の発情を知り、発情を抑制せよ～』です。飼い鳥においては繁殖関連疾患が多く、発情のコントロールに苦慮している先生も多いかと思えます。生殖器や発情に関してもう一度見直してみましよう。普段から鳥を診療している先生を始め、これから鳥を診療してみようという先生、また鳥が好きという先生にも参考にしていただける内容になっております。会員以外の方もご参加いただけます。

尚、本セミナーはポイント対象のセミナーです。また、認定会員試験の参考セミナーとなりますので、認定会員を目指している会員様は奮ってご参加下さい！

《配信日程》

本編動画 6月5日(月)から6月18日(日)

質疑応答動画 7月3日(月)から7月16日(日)

《講演内容・講師》

タイトル「生殖器教室 ～鳥の発情を知り、発情を抑制せよ～」

- 精巣・卵巣卵管の生理解剖と産卵メカニズム 齊藤拓先生（横浜小鳥の病院）
- 生理：発情のメカニズム ～野生下での繁殖生理と飼育下での繁殖生理～
 - インドネシア編（ブンチョウ） 寄崎まりを先生（森下小鳥病院）
 - オーストラリア編（セキセイインコ・オカメインコ） 上田通裕先生（たかつき鳥の病院）
 - アフリカ編（ラブバード） 牧野幾子先生（ふじさわアビアンクリニック）
- ホルモン動態から見た鳥類の繁殖生理 楠田哲士先生（国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 応用生物科学部 動物繁殖学研究室）
- 発情抑制～薬を使用する方法と薬を使用しない方法～
 - 各病院のやり方の違い 石原直子先生（ほたる小鳥病院）
 - 成書・文献まとめ 菅野祥子先生（ブルーバード動物病院）

※予告なく講師、講演内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

《参加費》

会員 ¥10,000、非会員 ¥12,000、学生(獣医学生) ¥5,000

《参加申し込み方法》

下記フォームよりお申し込みをお願いします

<https://forms.gle/BdBH6UaauwEXyZjv9>



会費が未納の会員の方はご参加頂けません。会費を先に納めて頂いたのちに、ご参加をお願い致します。

《登録締め切り》

自動引き落とし登録締め切り：5月15日（月）

振込の登録締め切り：6月1日（木）

《お問い合わせは下記までお願い致します》

鳥類臨床研究会 TEL：03-5916-1835

FAX：03-5916-1836

E-mail：chorui@tasp.co.jp